

2015年、京都産業大学は創立50周年を迎えます。

「産業」とは「産すび業」、すなわち「むすびわざ」と読み解けます。「むすぶ」は「むす」から派生した語であり、「産み出す」という意味を持ちます。モノ、コト、ヒトを新しい発想で結び、新しい価値を社会に産み出す——。

私たちのアイデンティティである「むすびわざ」とは、「イノベーション」の概念そのものです。

建学時より、産官学連携を提唱。

多様な専門知で形成される「融合知」、個々の独創が会う「共創」を理念としてきた京都産業大学。

本学の歴史は「イノベーション」に挑戦し続けてきた軌跡にほかならないのです。

これまでの50年が、これからの未来への礎に。

Keep Innovating.

どんな時代にあっても、京都産業大学は型やぶりの挑戦を続けます。

 **京都産業大学**

2014年4月、
外国語学部が変わります。
設置申請予定（内容は予定であり、
変更が生じる場合があります。）